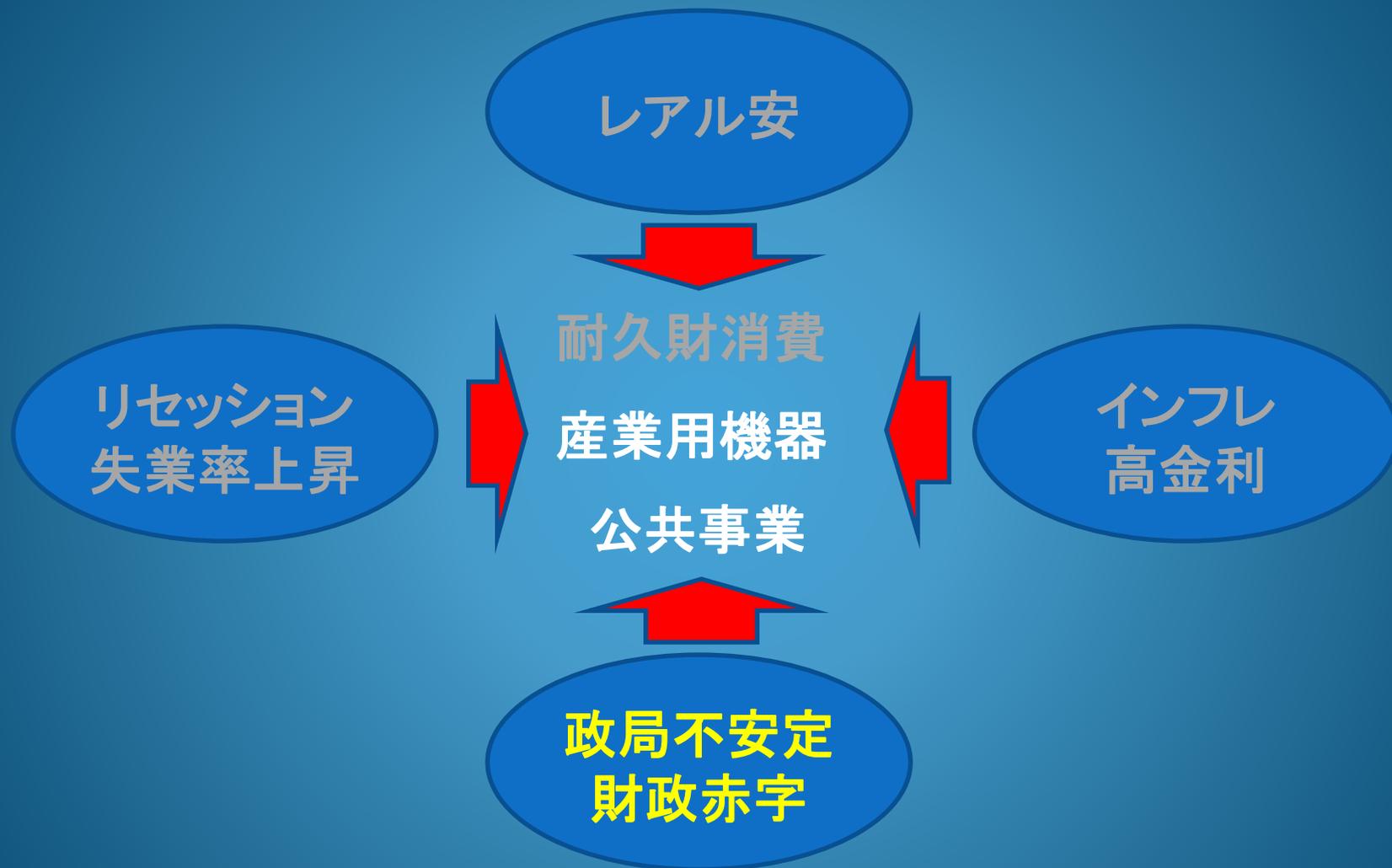


電気電子業界 2018年上期の回顧と下期の展望

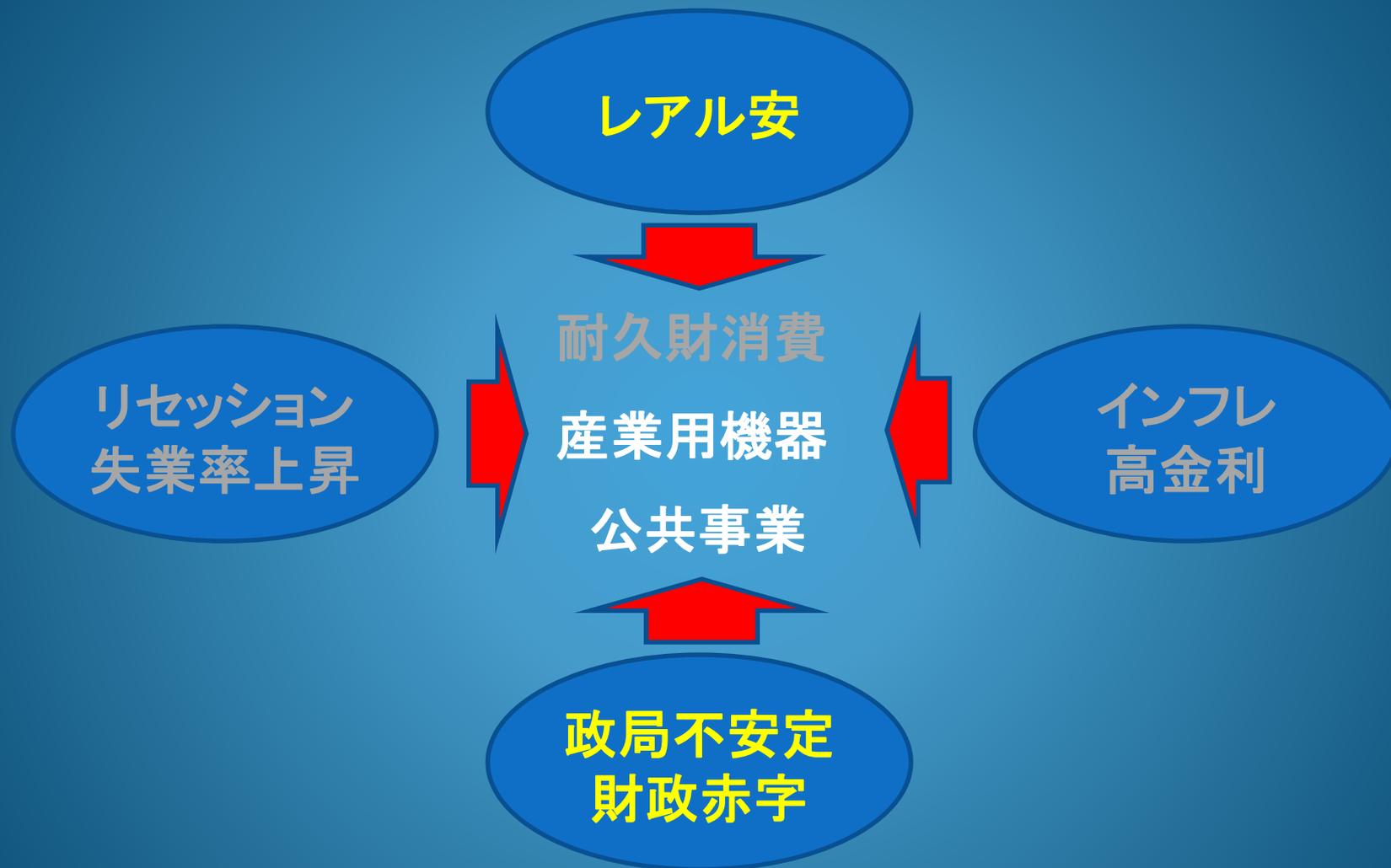
2018年8月23日
電気電子部会

電気電子業界の事業環境（2018年2月）



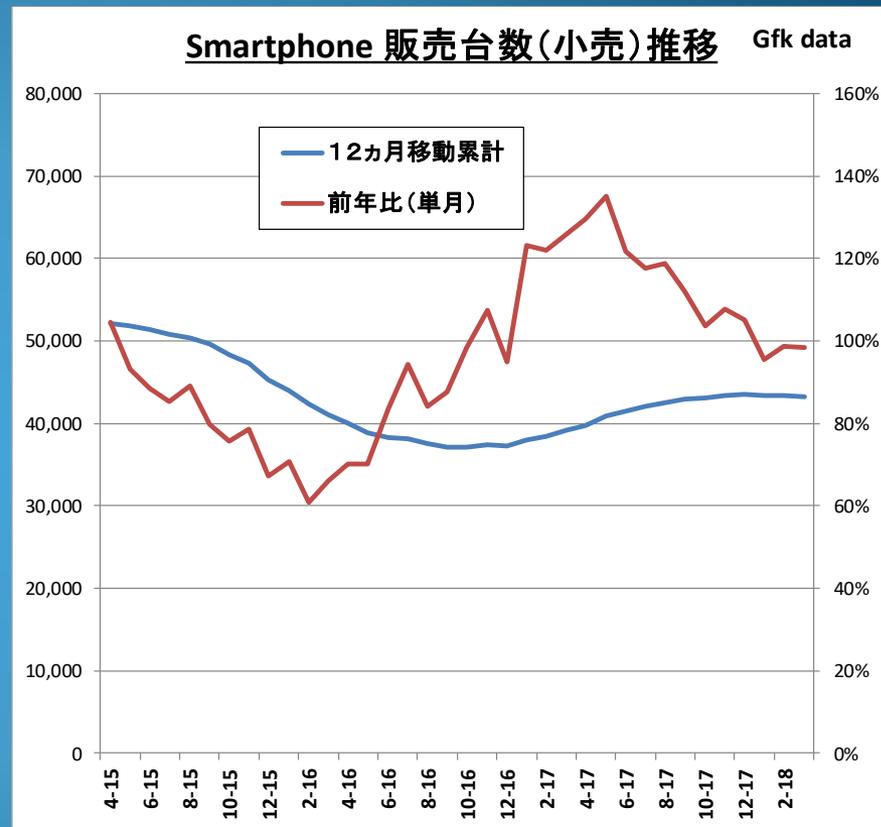
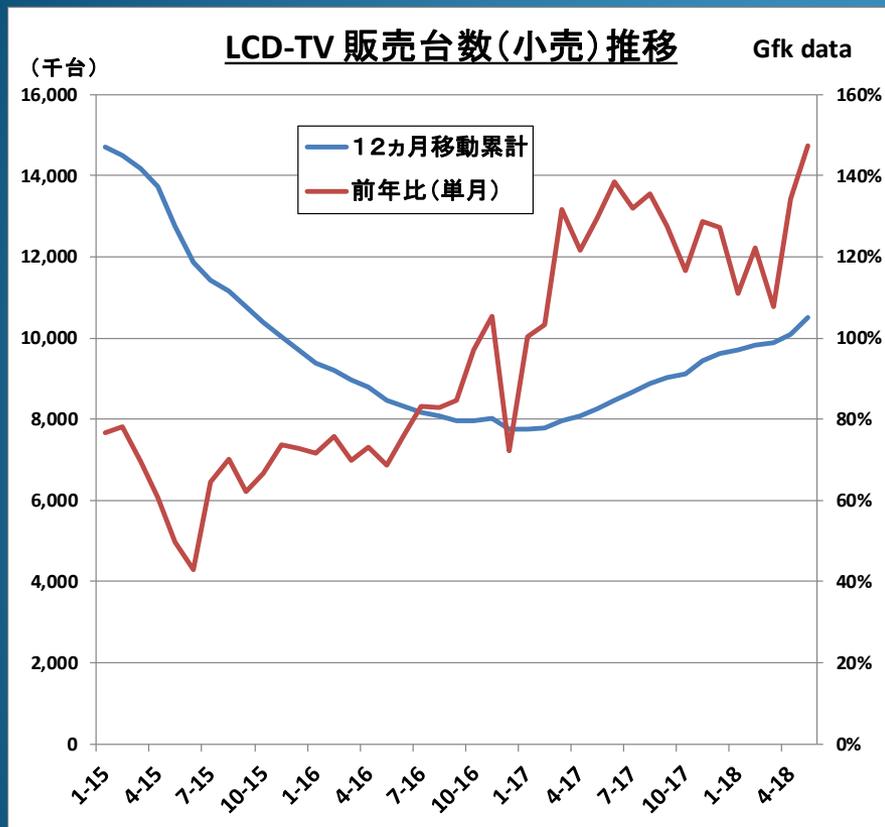
- ・ 「どん底」 ⇒ 「底打ち」 ⇒ 「回復」 の基調
- ・ 事業領域、商品カテゴリーによって回復のスピードは異なる

電気電子業界の事業環境（現在）



- ・ 「どん底」 ⇒ 「底打ち」 ⇒ 「回復」 の基調
- ・ 不透明な大統領選の行方、リアル安、ストライキの影響により、回復の遅れは鮮

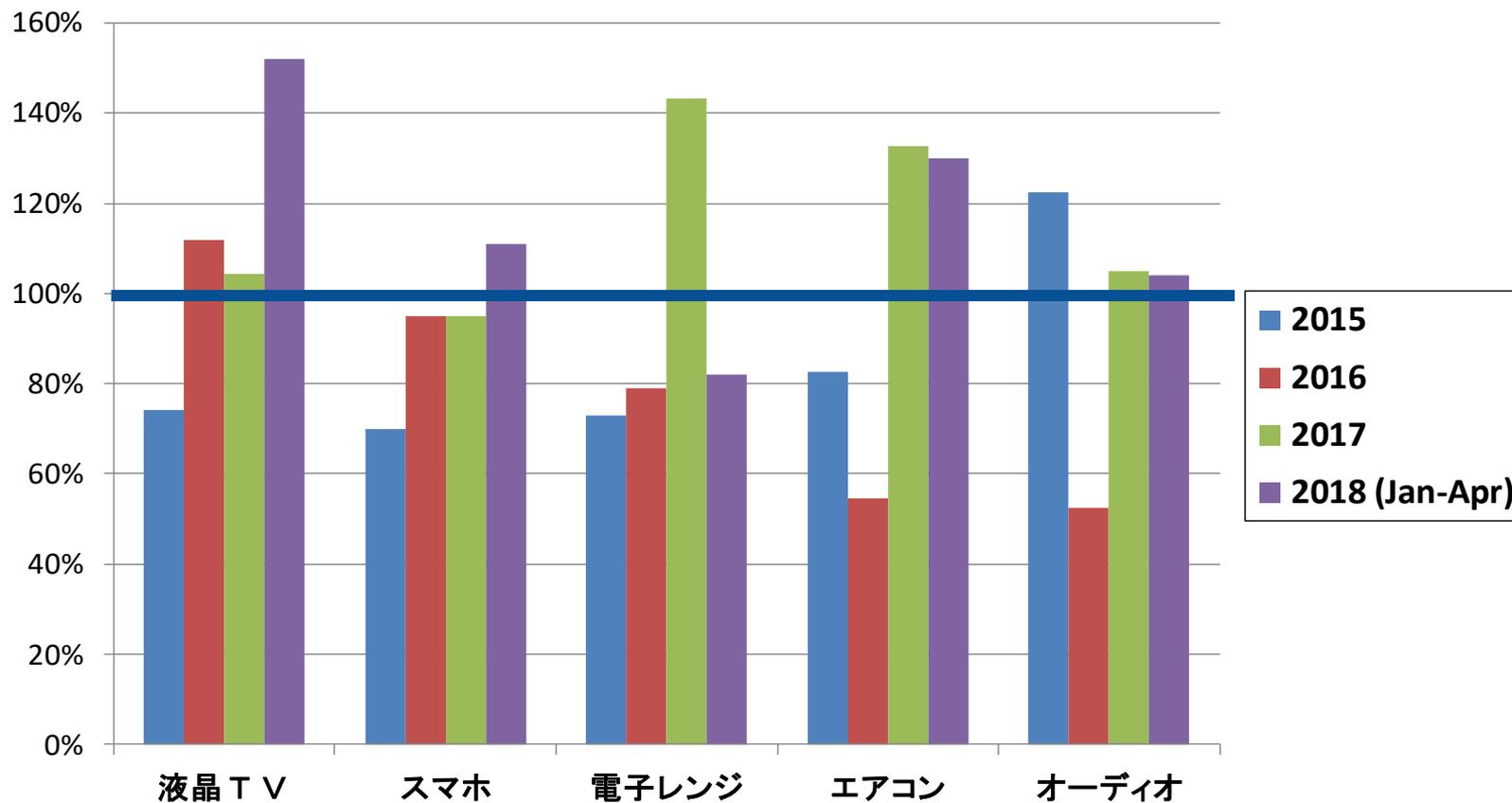
液晶TV・スマホ販売台数(小売)の推移



- 液晶TVは昨年3月以降、堅調に需要が回復。ワールドカップ需要もあり、直近で大きく成長
- スマホは昨年2月からプラス成長に転じるが、直近で需要がやや減速

主要家電製品 マナウス生産数量推移

マナウス地域における生産数量の推移(対前年比)



- すべてのカテゴリーで回復基調(15年、16年の落ち込みとの比較)
- 液晶TV、エアコンは堅調な回復
- スマホ、オーディオは、市場減に底打ち
- 電子レンジは市場は前年並み(在庫調整による生産減)

2018年上期回顧と下期展望 会員アンケート結果

電気電子部会各社の販売動向（対前年）

「維持」を対前年比100～109%として

2月時点
の
2018年展
望

	改善	維持	悪化	合計
18年展望	9	3	0	12
(%)	75%	25%	0%	100%

今回の
アンケート
結果

	改善	維持	悪化	合計
18年上期 回顧	14	0	2	16
(%)	88% 	0%	12% 	100%

	改善	維持	悪化	合計
18年下期 展望	10	5	1	16
(%)	63%	31%	6%	100%

2018年上期回顧 会員アンケート 主要コメント

(-)

- トラックストの影響（販売の減速）
- レアル安による値上げ
- 取引先の経営困難（資金難、信用縮小など）による影響

(+)

- 消費の回復
- 需要の回復（耐久消費財）
- 設備投資の回復（顧客サイド）
- 自社努力の成果（販売体制強化、生産拡大、効率改善）
- 規制の緩和

(+/-)

- 景気回復の遅れ
- 販売増に伴う費用の増加（人件費、固定費）
- 不安定な政治（大統領選、年金改革の行方）

2018年下期展望 会員アンケート 主要コメント

(-)

- 景気回復の当初想定からの遅れ
- 大統領選（政府向け商談の停滞、不透明な選挙戦）
- 耐久消費財需要の腰折れ
- レアル安による値上げ

(+)

- 景気の緩やかな回復と市場の将来性
- 販売力の強化（顧客基盤の強化）
- 設備投資の回復

(+/-)

- 投資の抑制あるいは見直し
- 事業体質のさらなる強化（品質の向上、コスト削減）
- バランスシートの管理強化
- 人件費の上昇（⊕ 事業拡大による投資、⊖ 賃金上昇）

<サマリー>

- ・ 耐久消費財市場の回復と自社努力により、上期業績は対前年比でプラス成長
- ・ 産業向けビジネスは、顧客の事業拡大に伴い堅調に推移
- ・ 景気回復の遅れ、レアル安、大統領選の不透明感により
 - 投資の抑制あるいは見直し
 - 事業体質のさらなる強化（品質の向上、コスト削減）
 - バランスシートの管理強化
- ・ 景気の緩やかな回復と市場の将来性への期待
 - 販売力の強化（顧客基盤の強化）
 - 生産能力の強化（設備投資、人員強化）

シンポジウム副題に関して

『大統領選を直前に控えて～変化の時期への準備と戦略は』

- ・ 大統領選の行方に対する深い不透明感
 - 大統領選に起因するレアル安への対応
 - 大統領選後のシナリオ不明⇒最悪を想定した準備
 - 政府支出の抑制に対する対応⇒顧客基盤の転換と強化（政府⇒民間）
 - 成長ポテンシャルと将来への期待⇒大統領選後の転換局面に備えた準備

商工会議所、ブラジル政府、日本政府への要望

ポスト高度成長のブラジルの魅力を創出する努力

政治・経済・為替・治安の健全化・安定化への努力

新規事業や輸出拡大へのインセンティブ(「その場しのぎ」でないもの)

税制の改善(増税阻止、簡素化、透明化、低減、ST・クレジット累積問題の解消、国際標準レベルの移転価格税制への変更)

ビジネス・インフラの整備(物流ネットワークなど)

ファイナンス、ファンディング、パートナーリングの支援・連携促進

日本・メルコスールEPA締結への動き(欧メルコスールEPA、韓メルコスールFTAに後れを取らない対応)

ご静聴、ありがとうございました。